



## 概要

本市におけるバス利用者は、自家用車の急速な普及等により、減少を続けており、不採算路線の廃止やダイヤの削減などが実施され、バスの利便性は大きく低下していることから、合併後の地域間をネットワーク化し、地域に根ざした公共交通であるバスの利用促進を図るため、公共交通導入の必要性の高い交通空白地域と最寄りの定期路線バスを結ぶコミュニティバス等の実証運行やバス利用促進・情報発信等の事業を実施する。

### ○コミュニティバス等の実証運行

- ・公共交通導入の必要性が高い交通空白地域と最寄りの定期路線バスを結ぶ、コミュニティバス等の実証運行を行う。
- ・既存のコミュニティバス等の路線等の見直し及び実証運行を行う。

### ○バスの利用促進・情報発信

- ・地域住民にとって最も身近で、地域に根ざした公共交通であるバスの利用を促進するため、バス事業者と共同し、低年齢層を対象とした「バスの乗り方教室」を開催する。また、市内バス路線マップを作成し、情報発信に努める。
- ・バスを利用しやすいように、主要な停留所の環境の整備を行う。

